



小樽市立塩谷小学校 学校だより 第9号  
令和5年11月28日発行 TEL26-1103  
E-mail [sioya-ps@otaru.ed.jp](mailto:sioya-ps@otaru.ed.jp)

塩谷

#### 【教育目標】

- ☆すなおでやさしい子ども
- ☆よく考える子ども
- ☆進んで働く子ども
- ☆みんなで協力する子ども
- ☆明るく健康な子ども

## ねばり・ふんばり・がんばり

小樽市立塩谷小学校長 加藤 俊明

『ねばり』『ふんばり』『がんばり』、この言葉は私が以前勤めていた学校で、よく耳にしたスローガンです。これまでさまざまなピンチの時にこの言葉を思い出し、がんばってみようと思ったものでした。しかし、実際には「もうがんばれない」とあきらめそうになったことも多くあります。

さて、ある本にこんな話が載っていました。

19世紀の半ば、カリフォルニアがゴールドラッシュで沸いていたころ、2人の兄弟が全財産を売り払って西部にやってきた。見込みのありそうな土地を買って金鉱を掘り当てようともくろんでいたのだ。

しかし、何日間も掘り続けたにもかかわらず、金鉱は見つからなかった。兄弟はあっさりあきらめ、道具と土地の権利を売り払い、汽車に乗って故郷に帰った。

ところが、その土地を買った人が技師を雇って調査すると兄弟が最後に掘っていた箇所からほんの1メートルほど先に金鉱を発見した。もう少しねばり強く掘り続けたなら、兄弟は億万長者になっていたのだ。

(アレクサンダー・ロックハート「自分を磨く方法」より)



この話を read したとき、あとひと息で億万長者になれた(目的が達成された)のに、何ともったいないと思いました。私はあきらめが悪い方なので、例えば、探し物をしていてなかなか見つからなかったとき、あと5分であきらめようかと思ったときに見つかったことや運動でなかなか技ができなくて、そろそろ練習をやめようかとあきらめかけたときにできたとか、そういう経験がたくさんあります。もちろん、全部がうまくいったわけではありませんが、あきらめなくてよかったと思えたことが何度もあります。

『ねばり』強さがあれば、状況がいくら厳しくても何度でもチャレンジできます。また、ここぞというときに『ふんばる』ことで、より力を発揮できることもあります。『がんばる』ことはつらいこともあります、その結果、得られるものがあるかもしれません。

古代ローマの哲学者のティトゥス・ルクレティウス・カルスは、「雨だれが石をうがつの、激しく落ちるからではなく、何度も落ちるからだ。」という言葉を残しています。

塩谷小学校の2学期の教育活動も残り1か月を切りました。単元のテストや作品を提出するなど2学期まとめの時期に入りましたが、児童のみなさんには最後までねばり強く取り組み、あきらめずに頑張してほしいと思っています。



## 行事予定

- 1日(木)～5日(火) B日課、個人懇談
- 4日(月) スクールカウンセラー来校日
- 5日(火) いじめ防止サミット
- 6日(水) 全校朝会
- 7日(木) B日課、職員会議
- 11日(月) B日課5時間授業  
スクールカウンセラー来校日
- 12日(火) 5・6年手話教室  
5・6年ALT活用外国語授業
- 13日(水) 読み聞かせ
- 14日(木) B日課、3年社会科見学(博物館)  
5年漁師さんの出前授業
- 15日(金) 6年英検ESG
- 18日(月) スクールカウンセラー来校日
- 20日(水) 読み聞かせ
- 21日(木) B日課、職員会議
- 25日(月) 2学期終業式  
B日課3時間授業(11:15 下校)
- 26日(火) 冬休み ～1/17  
冬休み学習会①
- 27日(水) 冬休み学習会②
- 29日(金)～1月3日(水)  
年末・年始休日(学校閉庁日)

## 公開研究会を実施

11月1日に今年度の本校公開研究会を行いました。市内小中学校から多くの先生が参加する中、1年音楽科の授業を公開しました。1年の子どもたちは自分の考えたリズムを打楽器で表現し活発に授業に取り組んでいました。

## NHK「シラベルカ」収録

視聴者から寄せられた素朴な疑問に専門家が答えるNHKの「シラベルカ」という番組(月2回不定期放送)からの取材依頼を受け、11月22日に6年生で子どもたちからの疑問やタイトルコールの収録が行われました。また、他の学年でもテレビカメラを持たせてもらったり、学校紹介のために子どもたちの様子を撮影したりしました。今のところ、12月19・20日のNHK「ほっとニュース北海道」(18:00～19:00)の内で放送される予定ですが、正式な放送日が決まりましたら、保護者の皆様には別途お知らせします



## 5・6年「オタモイ学習会」

11月15日にコミュニティ・スクールの企画による小中一貫教育の一環として、長橋中学校全生徒、長橋・幸・塩谷小学校5・6年生が参加(小学校はオンライン参加)し、地域の再開発に関わる方を講師に講演会「オタモイ学習会」が行われ、オタモイ遊園地跡地の再開発について学習しました。



## 「塩小まつり」4年ぶりに開催

11月24日に4年ぶりに「塩小まつり」が行われました。4～6年生が準備し、自分たちで運営するお店を全校児童がまわり、様々な遊びで楽しみました。4年生「ペットボトルわなげ」、5年生「ボウリング」、6年生「ストラックアウト」「スイカ割り」、どこのお店も学年に応じたルールが決められており、どの学年の子どもも楽しめるように工夫されていて、大変盛り上がりしました。



## 防犯訓練教室～不審者対応～

11月21日に小樽警察署の方を講師に招き「防犯訓練教室」を実施しました。「いかのおすし」など不審者への基本的な対応の仕方についてお話を聞くとともに、ロールプレイで実際に不審者に声をかけられたときの対処の仕方を体験したりして、不審者への対応を再確認し、防犯意識を高めました。



## いじめのない学校に向けて

10月に今年2回目のいじめ把握アンケートを行いました。いじわるなことをされた、嫌なことを言われたなど前回アンケート以降に嫌な思いをしたことがあったのは3件で、全てについて学級担任が話を聞き、指導を行いました。学校では、これからも子どもたちに「いじめは絶対に許されない」ことを繰り返し指導していきますので、ご協力をお願いします。